

## 不適正な生活保護業務に対する内部調査について

## 1. これまでの検証状況

## (1) 保存文書の検証

- ① 分割支給世帯数（福祉課調査結果：14 件）  
（検証対象）882 世帯（保護受給中世帯 469 世帯、過去 5 年間の保護廃止世帯 413 世帯）  
（検証方法）ケース記録を確認  
（検証状況）現在検証中
  
- ② 支給遅延（福祉課調査結果：2 件）  
（検証対象）過去 5 年間に保護開始決定となった世帯（223 世帯）  
（検証方法）保護決定調書を確認  
（検証状況） 検証完了  
福祉課による調査で判明した 2 件以外に支給遅延が確認できたものはなし
  
- ③ 福祉課保管認印の数（福祉課調査結果：1944 本）  
（検証状況） 検証完了 1948 本
  
- ④ 福祉課保管認印の使用（福祉課調査結果：86 世帯に対して使用）  
（検証対象）882 世帯（保護受給中世帯 469 世帯、過去 5 年間の保護廃止世帯 413 世帯）  
（検証方法）
  - ① 現金領収簿の印影を確認
  - ② その他保存文書の印影を確認  
（検証状況）現在検証中

## (2) アンケート調査

保護係在籍中の職員を対象にアンケートを実施中です

## 2. 今後の調査予定

「水際作戦」「恫喝」と指摘されるような相談者対応がなかったか、上司から保護件数を抑制するような指示がなかったかなど、生活保護受給者が 10 年で半減していることについて調査予定です。